

## 平成22年人口動態統計（確定数） 石川県分の概況

「平成22年人口動態統計（確定数）の概況」〔厚生労働省大臣官房統計情報部集計・12月1日公表（厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei10/index.html>）〕による石川県関係分は、前年に比べ死亡数、死産数は増加し、出生数、婚姻件数、離婚件数は減少した。

### 【出生】

- ・ 平成22年の出生数は9,602人で、平成21年の9,849人より247人減少した。
- ・ 平成22年の出生率(人口千対)は8.3で、平成21年の8.5より0.2減少した。  
なお、全国平均は8.5である。
- ・ 平成22年の合計特殊出生率は1.44で、平成21年の1.40より0.04増加した。  
なお、全国平均は1.39である。

### 【死亡】

- ・ 平成22年の死亡数は11,607人で、平成21年の11,246人より361人増加した。
- ・ 平成22年の死亡率(人口千対)は10.0で、平成21年の9.7より0.3増加した。  
なお、全国平均は9.5である。

- ・ 死亡原因の順位は、第1位 悪性新生物 3,349人(人口10万対 288.7)、第2位 心疾患 1,818人(人口10万対 156.7)、第3位 脳血管疾患 1,245人(人口10万対 107.3)であった。
- ・ 平成22年の乳児死亡数は30人で、平成21年の19人より11人増加し、平成22年の乳児死亡率(出生千対)は3.1で、平成21年の1.9を上回った。  
なお、乳児死亡率の全国平均は2.3で、本県はそれよりも高い。
- ・ 平成22年の周産期死亡数は54人で、平成21年の38人より16人増加し、平成22年の周産期死亡率(出産千対)は5.6で、平成21年の3.8を上回った。  
なお、周産期死亡率の全国平均は4.2で、本県はそれよりも高い。

#### (自然増加)

- ・ 出生と死亡の差である自然増加数は $\Delta 2,005$ 人で、平成21年の $\Delta 1,397$ 人より608人減少した。  
また、自然増加率(人口千対)は $\Delta 1.7$ で、平成21年の $\Delta 1.2$ を下回った。  
なお、自然増加率の全国平均は $\Delta 1.0$ で、本県はそれを下回った。

#### [死 産]

- ・ 平成22年の死産数は213胎で、平成21年の207胎より6胎増加した。  
平成22年の死産率(出生+死産 千対)は21.7で、平成21年の20.6を上回った。  
なお、死産率の全国平均は24.2で、本県はそれよりも低い。

#### [婚 姻]

- ・ 平成22年の婚姻件数は5,829組で、平成21年の5,887組より58組減少した。  
平成22年の婚姻率(人口千対)は5.0で、平成21年の5.1を下回った。  
なお、婚姻率の全国平均は5.5で、本県はそれよりも低い。

#### [離 婚]

- ・ 離婚件数は、平成10年以降、毎年2千組前後で推移しているところであるが、平成22年の離婚件数は1,817組で、平成21年の1,863組より46組減少し、平成22年の離婚率(人口千対)は1.57で、平成21年の1.61を下回った。  
なお、離婚率の全国平均は1.99で、本県はそれよりも低い。

## 主な用語の定義

自然増加：出生数から死亡数を減じたもの

合計特殊出生率：15歳～49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子供数に相当する。

乳児死亡：生後1年未満の死亡

新生児死亡：生後4週未満の死亡

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死産：妊娠満12週以後の死児の出産

周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

人口動態総覧（石川県分）

	実数		率		平均発生間隔	
	平成 22年	平成 21年	平成 22年	平成 21年	平成 22年	平成 21年
出生	9,602	9,849	8.3	8.5	時 分 秒 54:44	時 分 秒 53:22
合計特殊出生率	—	—	1.44	1.40	. . .	. . .
死亡	11,607	11,246	10.0	9.7	45:17	46:44
乳児死亡	30	19	3.1	1.9	292:00:00	461:03:09
新生児死亡	17	8	1.8	0.8	515:17:39	1095:00:00
自然増加	△ 2,005	△ 1,397	△ 1.7	△ 1.2	. . .	. . .
死産	213	207	21.7	20.6	41:07:36	42:19:08
自然死産	122	124	12.4	12.3	71:48:12	70:38:43
人工死産	91	83	9.3	8.3	96:15:49	105:32:32
周産期死亡	54	38	5.6	3.8	162:13:20	230:31:35
妊娠満22週以後 の死産	41	34	4.3	3.4	213:39:31	257:38:49
早期新生児死亡	13	4	1.4	0.4	673:50:46	2190:00:00
婚姻	5,829	5,887	5.0	5.1	1:30:10	1:29:17
離婚	1,817	1,863	1.57	1.61	4:49:16	4:42:08

(注) 1 平成22年、平成21年いずれも確定数である。

2 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対であり、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。

主要死因別 死因順位・死亡数（人）・死亡率（人口10万対）・全死亡数に占める割合（％）

全 国					石 川 県									
平成 2 2 年					平成 2 2 年					（参考：平成 2 1 年）				
順位	区 分	死亡数	死亡率	割合	順位	区 分	死亡数	死亡率	割合	順位	区 分	死亡数	死亡率	割合
				％					％					％
1	悪性新生物	353,499	279.7	29.5	1	悪性新生物	3,349	288.7	28.9	1	悪性新生物	3,391	293.3	30.2
2	心疾患	189,360	149.8	15.8	2	心疾患	1,818	156.7	15.7	2	心疾患	1,752	151.6	15.6
3	脳血管疾患	123,461	97.7	10.3	3	肺炎	1,262	108.8	10.9	3	脳血管疾患	1,206	104.3	10.7
4	肺炎	118,888	94.1	9.9	4	脳血管疾患	1,245	107.3	10.7	4	肺炎	1,132	97.9	10.1
5	老 衰	45,342	35.9	3.8	5	不慮の事故	491	42.3	4.2	5	老 衰	436	37.7	3.9
6	不慮の事故	40,732	32.2	3.4	6	老 衰	465	40.1	4.0	6	不慮の事故	416	36.0	3.7
7	自 殺	29,554	23.4	2.5	7	自 殺	261	22.5	2.2	7	自 殺	254	22.0	2.3
8	腎不全	23,725	18.8	2.0	8	腎不全	200	17.2	1.7	8	腎不全	213	18.4	1.9
9	慢性閉塞性肺疾患	16,293	12.9	1.4	9	慢性閉塞性肺疾患	162	14.0	1.4	9	慢性閉塞性肺疾患	148	12.8	1.3
10	肝 疾 患	16,216	12.8	1.4	10	大動脈瘤及び解離	152	13.1	1.3	10	糖 尿 病	145	12.5	1.3

（注）平成22年、平成21年は確定数である。